

講座・イベントカレンダー 2023年4～7月 申込方法

参加をご希望の方は、はがき・FAX・Eメール等で1.イベント名 2.住所 3.参加者全員の氏名(ふりがな) 4.年齢 5.電話番号を書いて下さい。



4月 料理ボランティア勉強会 料理ボランティア募集

- 内 容:料理 & 文化講座「世界の台所」事業で外国人講師の補助等をしていただくボランティアスタッフの勉強会。講師と一緒に試作をし、レシピ作りを行います。
- 対 象:市内に住むか、通勤・通学している18歳以上で、料理ボランティアとして講座当日(5/20、7/22、9/30、1/21のうちいずれか1日の9:00から15:00)に活動できる人
- 日 時:4月22日(土) 10:00～14:00
- 参加料:無料 ●定 員:8名(超えたら抽選)
- 申込期限:4月13日(木・必着)
- その他:栄養士等の資格をお持ちの方、食物栄養学領域の学生・卒業生の方、料理講座の実施経験等ある方はお書き添えください。



4月 中国文化講座

- 内 容:中国文化への理解を深めることを目的に、「中国文化講座」を開催します。今回は、中国の中でも鹿児島市国際交流アドバイザーの出身「安徽省」に焦点を当てた文化を紹介後、安徽省産の宣紙でオリジナルのしおり作りを体験できます。
- 【講師】劉 開麗(リュウ カイレイ)氏
- 対 象:市内在住か通勤・通学している方
- 日 時:4月23日(日) 10:00～11:30
- 参加料:無料
- 定 員:20名(超えたら抽選)
- 申込期限:4月14日(金)



4月・7月 台湾のことばで遊ぼう①、②

- 内 容:台湾文化交流会in鹿児島との共催事業として開催します。簡単な台湾のことばで童謡・手遊び・絵本の読み聞かせ・工作など、親子で一緒に楽しみながら台湾への理解を深めてみませんか?
- 対 象:市内在住か通勤・通学している方
- 日 時:①4月15日(土) ②7月15日(土) 10:30～11:50
- 参加料:100円/子ども一人
- 定 員:親子15組程度(超えたら抽選)
- 申込期限:①4月7日(金) ②7月7日(金)



4月～7月 国際交流カフェ ～Global Café～

- 内 容:鹿児島市内に住む外国人と、おしゃべりしながら自由に交流できます!どの国出身の方が来るかは、当日のお楽しみ♪事前申し込みなし、入退場フリー、飲み物付きです。
- 対 象:どなたでも
- 日 時:4月8日、5月13日、6月10日、7月8日 ※以降、毎月第2土曜日 14:00～16:00
- 参加料:無料



5月 世界の台所① ミャンマー

- 内 容:ミャンマー料理作りと文化講座
- 対 象:学生(中学生以上)
- 日 時:5月20日(土)10:30～14:00
- 参加料:500円 ●定 員:12名
- 申込期限:5月11日(木)
- その他:学生対象は今回のみ。第2回～5回の参加者募集についてはホームページや市民の広場5月号をご覧ください。



5月 韓国文化講座 ～ハングルでハンコ作り～

- 内 容:韓国語の文字であるハングルでハンコを作ってみましょう!ハングルの書き方を学び、消ゴムを使って、自分だけのオリジナルハンコを作ります。また、韓国のハンコ文化についても説明します。
- 対 象:市内在住か通勤・通学している中学生以上の方
- 日 時:5月27日(土) 14:00～15:30
- 参加料:200円 ●定 員:20名
- 申込期限:5月17日(水)



5月 インターナショナルカレッジ

- 内 容:鹿児島市に居ながらにして外国の文化を体験し、異文化を理解してもらうことを目的に、在住外国人の講師を招き、英語を使った授業を行います。(英検3級程度以上)
- 対 象:市内に住むか、通勤・通学している中学生以上の方
- 日 時:5月28日(日) 10:00～12:00
- 参加料:一般1,000円、学生500円(財団会員は無料、当日入会可)
- 定 員:50名(超えたら抽選)
- 申込期限:5月19日(金)



講座・イベントカレンダー 2023年4～7月 申込方法

参加をご希望の方は、はがき・FAX・Eメール等で1.イベント名 2.住所 3.参加者全員の氏名(ふりがな) 4.年齢 5.電話番号を書いて下さい。



5月～6月 にほんご教室「さくら」

- 内 容:支援ボランティアがマンツーマンで生活日本語の勉強をサポートします。
- 対 象:市内に住むか、通勤・通学している外国人
- 日 時:5月から学習者・支援者の都合が合う日時(週1回・全8回・各回1時間半)
- 参加料:1,000円(8回分) ●定 員:20名程度
- 申込期限:4月15日(土)
- その他:詳細及び多言語での広報はホームページをご覧ください。お知り合いの外国人の方にもご紹介ください。



5月・6月 外国人住民のための 一日無料相談会

- 内 容:①行政書士による相談 ②社会保険、年金に関する相談
- 対 象:市内に住むか、通勤・通学している外国人住民
- 日 時:①5月14日(日) 13:00～16:00 ②6月10日(土) 9:30～12:45
- 参加料:無料 ●定 員:①6名 ②講座:20名 相談会:6名
- 申込期限:①5月2日(火) ②6月2日(金)



7月 災害時多言語支援 ボランティア研修会

- 内 容:災害時に多言語での情報発信や、在住外国人の支援を行う「災害時多言語支援ボランティア」を育成するための研修会
- 対 象:「災害時多言語支援ボランティア」で活動を希望する方・既存のボランティアの方
- 日 時:7月中 ※詳細は決まり次第HPに掲載します。



公益財団法人 鹿児島市国際交流財団

鹿児島市国際交流財団は、市民主体の幅広い国際交流活動を促進することにより、国際相互理解を深め国際協力意識の高揚を図るとともに、地域の多文化共生を推進し、国際都市鹿児島市の発展に寄与することを目的としています。

〒892-0846 鹿児島市加治屋町19番18号 TEL(099)226-5931
FAX(099)239-9258 E-mail:kokusai@kiex.jp HP:http://www.kiex.jp
[開館時間]9:00～21:00(日曜日及び祝日は9:00～17:00)
[休館日]月曜日(祝日と重なる場合はその翌日)・年末年始(12月29日～1月3日)




6月 新入外国人の歓迎交流会 ～パーティーパーティー～

- 内 容:新しく来鹿した外国人を歓迎する国際交流パーティー。文化体験ブース、楽しいレクリエーションなど、外国の方と触れ合い交流を深めてみませんか?
- 対 象:どなたでも
- 日 時:6月18日(日) 13:30～15:30
- 参加料:500円(国際交流財団会員・在住外国人・小学生以下は無料、当日入会可)
- 定 員:100名(超えたら抽選)
- 申込期限:6月8日(木)



7月 かごしまアジア青少年芸術祭 ワーキングボランティアスタッフ

- 内 容:11月25日(土)・26日(日)開催の「かごしまアジア青少年芸術祭」の企画や運営に携わる青少年ボランティアの皆さんを募集します。一緒に楽しいお祭りを作り上げませんか?
- 対 象:中学生～おおむね25歳 ※未成年者は保護者の承諾が必要
- 日 時:7月から毎月第1・第3土曜日(計10回程度) 13:30～15:30
- 参加料:無料
- 定 員:60名(超えたら抽選)
- 申込期限:6月20日(火)



7月 災害時における 外国人対応研修会

- 内 容:災害時にどのように外国人住民を支援すればよいか学ぶ研修会
- 対 象:市内に住むか通勤・通学している方
- 日 時:7月中 ※詳細は決まり次第HPに掲載します。



鹿児島市国際交流だより

KIEX

なび

Vol.36
2023.4

※KIEXとは、公益財団法人 鹿児島市国際交流財団の英語表記Kagoshima International Exchange Foundationの略称です。



Event Report イベントレポート

- 1 地域との連携事業(育成大会・文化祭)
 - 2 バスツアー
 - 3 世界の台所(日本・ベトナム・ジャマイカ)
 - 4 災害時における外国人対応研修会
 - ・災害時多言語支援ボランティア研修会
 - ・桜島避難訓練
 - 5 わくわくクリスマス2022
 - 6 中国文化体験講座～刺繍作り～
- コラム
- ボランティアの声
 - 登録団体紹介



賛助会員募集!

～市民の皆さまによって支えられています～

鹿児島市国際交流財団は、多くの市民の皆さまによって支えられています。鹿児島市国際交流財団の活動に賛同してくださる賛助会員の皆さまを募集しています。

会員特典	年会費	入会資格
<ul style="list-style-type: none"> ●各種イベントへの優先案内及び参加料金の割引 ●会報誌の送付や国際交流に関する情報の提供 ●財団ホームページでのバナー広告掲載(団体会員のみ) 	<ul style="list-style-type: none"> ●個人会員(1口)1,000円(家族会員及び10月以降加入の会員は500円) ●団体会員(1口)10,000円から 	<ul style="list-style-type: none"> ●当財団の目的(国際交流等)に賛同し、後援する個人または団体

申込方法 当財団事務局で受け付けております。申請書はホームページでもダウンロードできますので、記入の上、郵送等によりお送りください。また、希望者には申込書を送付いたします。どうぞお気軽にお問い合わせください。

Event Report イベントレポート

地域との連携事業

- ① 第9回青少年健全育成大会 開催日 12月10日 参加者数 26名
- ② 山下校区文化祭 開催日 1月29日 参加者数 29名

山下校区で開催されている「青少年健全育成大会」と「山下校区文化祭」に、「アングルンビネカ鹿児島」の皆さんと参加してきました。「アングルンビネカ鹿児島」は、日本人とインドネシア留学生によるグループで、民族楽器「アングルン」の演奏を通して、国際交流活動やボランティア活動に取り組まれている団体です。

当日は、日本語でのインドネシア文化紹介や「アングルン」の演奏、ダンス、子ども達の可愛い歌声、ギター演奏など、様々なインドネシアの音色を響かせ、会場を盛り上げてくれました。この2つのイベントを通して、地域の方々との交流を深めることができました。



国際交流探訪バスツアー

開催日 12月11日 参加者数 56名

コロナ禍で昨年は中止になった毎年恒例のバスツアーが復活しました。約60名の日本人や在住外国人参加者の皆さんと一緒に訪れたのは、まだ秋色が残っている霧島一帯でした。

まず最初は、初対面の参加者同士でアイスブレイクを兼ねた国際交流ゲームで盛り上がりました。チームを作って、お絵かき伝言ゲームをしたり、スプーンでボール運びをリレーしたり、手をつないだままフラープを通してたりしながら、笑いが絶えない時間を過ごしました。

散策で訪れた霧島神宮でも、参加者の皆さんは、ボランティアスタッフが制作した神宮まつわるクイズの答えを探しに、コミュニケーションを取りながら神宮内を巡りました。

最後の訪問地だった高千穂牧場では、牧場全体を舞台にしたチーム宝探しゲームを行いました。言葉がうまく通じなくても、身振り手振りに必死で協力し合いながらゴールを達成する参加者の皆さんの姿は、まさに国際交流そのものでした。お陰様で、いつものバスツアーよりも「色々な国籍の人と話した」、「国際交流ができた」との声をいただいた1日になりました。



「世界の台所」

センター調理室を活用し、外国の家庭の台所を訪ねるように料理と文化習慣等を体験してもらおう「世界の台所」事業を開催しました。各回、鹿児島在住の外国人住民を講師に、料理づくりと文化講座で講師の自国を紹介していただきました。(レシビはホームページのイベントレポートに掲載してあります。) ※「日本」回の講師は日本人

開催日 12月11日 参加者数 10名

外国人住民のための
日本料理 & 文化 - お節料理 -

講師: 有村さん、宮元さん

- *海老入りお雑煮
- *結び昆布と蓮根の煮しめ
- *数の子
- *田作り
- *紅白蒲鉾
- *紅白なます
- *煮豆



開催日 1月15日 参加者数 10名

ベトナム料理 & 文化

講師: リエンさん

- *Bun cha (ブンチャー) 肉団子のつけ麺
- *Chè (チェー) ところろココナッツミルクデザート



開催日 2月26日 参加者数 8名

英語でジャマイカ料理 & 文化

講師: シャネルさん

- *Jerk Chicken (ジャークチキン) 香辛料に漬けた後に焼いた鶏肉
- *Festival (フェスティバル) とうもろこし粉入り揚げパン



災害時の外国人対応事業

① 災害時における外国人対応研修会

開催日 12月18日・午前 参加者数 30名

② 災害時多言語支援ボランティア研修会

開催日 12月18日・午後 参加者数 17名

③ 桜島火山爆発総合防災訓練参加

開催日 1月7日 参加者数 8名

財団では、災害時に在住外国人を支援するための取り組みを行っています。

災害時における在住外国人の避難行動を支援することを目的とした一般対象の研修会と、財団に登録している災害時多言語支援ボランティアを対象にした研修会を開催しました。講師に(一財)ダイバーシティ研究所代表理事 田村太郎氏をお迎えし、大阪からZOOMで講話と演習のファシリテーターをしていただきました。

参加者は「ご近所の外国人とともに『誰ひとり取り残さない防災』をめざすには?」の講話を聞いた後、グループワークで災害時に自分達ができる支援方法について考えました。

また、市が主催する防災訓練に財団が参加しました。会場となった甲東中の避難所と想定された体育館の中にブースを出して、在住外国人が災害時に出会う困難や災害時多言語支援センターについて展示活動を行いました。また、参加していただいた支援ボランティアや在住外国人の皆さんと一緒に避難所巡回訓練を行いました。



①、②について、
今回は2023年7月開催を
予定しています。

わくわくクリスマス2022

開催日 12月24日 参加者数 30名

3~6歳のお子さんを対象に、「わくわくクリスマス2022」を開催しました。アメリカ出身のレベッカ先生とアイルランド出身のスティーヴ先生と一緒に、ゲームや英語絵本の読み聞かせを楽しみました♪

レベッカ先生はアメリカのクリスマスの過ごし方を紹介。日本とは違ってチキンを食べる習慣がないこと、クリスマスイブにはサンタのためにクッキーとミルクを準備すること等、たくさんのお話を聞くことができました。

最後にはサンタがサプライズ登場し、子ども達と交流を楽しみました♪



中国文化体験講座～刺繍作り～

開催日 1月28日 参加者数 18名

中国文化への理解を深めることを目的とし、鹿児島市国際交流アドバイザーの劉 開麗 (リュウ カイレイ) 氏を講師に迎え、「中国文化体験講座～刺繍作り～」を開催しました。

まずは、中国「四大刺繍」について、写真や映像を交えて、それぞれの特徴を分かりやすく説明してくれました。その後は、レベルに合わせて模様を選び、刺繍体験がスタート。最初は苦戦していましたが、講師やボランティアが一人ずつ丁寧に作り方を説明することで、集中して刺繍作りに取り組むことができ、あっという間に2時間が過ぎてしまいました。

参加者からは「初めての刺繍作りでしたが、とても楽しかったです。」や、「優しく中国の文化を教えていただきありがとうございました。」とのご感想をいただき、この講座を通して中国文化に触れる良いきっかけとなったようです。



災害時多言語支援ボランティア

財団では大規模な災害が発生した場合、外国人支援活動に従事するボランティアの登録制度を設けています。災害時に、災害・行政情報等の翻訳、避難所巡回・生活支援相談等での通訳などを行います。今回は、研修や訓練に参加したボランティアからの声をご紹介します！

満吉 裕美さん

Q1. ボランティアに登録したきっかけは?

私の妻はタイ人で、鹿児島に留タイ人から日常生活や事件事故などの相談が続いたことがあり、彼らが日本に住む不慣れを実感するようになりました。そこで、私がボランティアに登録することで、もっと能動的に彼らをサポートできるのではないかと感じたことがきっかけです。

Q2. どのような外国語が得意ですか? その外国語を勉強するようになったきっかけは?

タイ語です。大学卒業後就職した会社で1年目からタイ駐在となりました。それから通算14年間をタイで過ごし、主に通訳のいない工場勤務だったため、自ら従業員とタイ語で話す毎日でした。今でも家庭内の主要言語はタイ語です。

Q3. 研修や訓練に参加して何を思いましたか?

文化・習慣・宗教・言語などが異なるので当然ですが、モノの捉え方や価値観が全く違うことを学びました。外国人と「違う」ことを認めた上で、同じ『ヒト』として思いやりを持つことで、その境界線をなくすることができるのではないかと思います。そうすれば、「言葉が通じないのではないかな?」といった不安は消えていき、和文和訳を重視した『コトバ』で伝えることができるのではないかと思いました。

Q4. ボランティアとして活動していく上で、さらに勉強したいところ、知りたいところがあれば教えてください。

おそらく在住外国人は、基本的な日本語での日常会話は可能な方が多いと思います。問題は、災害や事故といった非日常の部分でしょう。そこで、災害などのテーマ別に主要な言葉をまずは日本語で理解し、ボランティア自ら訳して、どのようにして伝えるかをグループワークなどで勉強していけたらと思います。

宮岡 由紀さん

Q1. ボランティアに登録したきっかけは?

災害時に私に何か出来る事があれば事前に学んでおきたいと思い、研修に参加しました。そこでボランティアの登録もすることにしました。

Q2. どのような外国語が得意ですか? その外国語を勉強するようになったきっかけは?

英語を勉強中です。外国の方から英語で道を聞かれましたがうまく答えられなかったため、英語を話せる様になって困っている外国の方を助けたいと思い勉強を始めました。

Q3. 研修や訓練に参加して何を思いましたか?

日本人は子供の頃から災害時の訓練を受けるので、ある程度の知識がありますが、外国の方はその基本的知識が全くありません。地震時、机の下に隠れてと言われてもなぜそうするのか分からない方もいると教わり驚きました。外国の方が知らない事を知ることがいかに大事かを毎回研修で教えていただいています。

Q4. ボランティアとして活動していく上で、さらに勉強したいところ、知りたいところがあれば教えてください。

宗教や文化の違いで食べ物や行動が日本人とは異なる事が多々あるので、事前に沢山の知識を持っておきたいです。

「登録団体紹介」鹿児島市国際交流センターの登録団体を紹介します!

一般財団法人ラボ国際交流センター

一般財団法人ラボ国際交流センターは、多文化共生のために青少年の国際友好親善を推進し、あわせて世界各国の民族文化への理解を深めることを目的に活動しています。

主な活動

- ・青少年相互ホームステイ交流 (アメリカ・カナダ・ニュージーランド・中国・韓国)
- ・国際交流のための事前活動 (地域ボランティアによる国際理解教育講座)
- ・留学生交流事業 (高校留学プログラム、外国人のための日本語教育事業など)
- ・インターンの受入れ、交流活動



▲エプロンシアター大成功 (2022 北米交流)



▲初めてのグランドキャニオン (2022 北米交流)



▲浴衣でピース (2022 北米交流)

皆さんに一言

ラボ国際交流センターは、1972年からアメリカの青少年団体 (4Hクラブ) と交流をスタートし、以来50年の歴史ある交流活動を続けてきました。私たちは、①ひとり立ちへの旅②体験を通して学ぶ③異文化を理解しようという3つの目標を基に活動しています。

連絡先

〒890-0084 鹿児島市都元町25-10-903
TEL: 090-6299-8236 FAX: 03-6233-0633
Email: y.wakai1822@gmail.com
URL: https://www.labo-intlexchange.or.jp/index.html

西日本ハワイアン協会 鹿児島支部

西日本ハワイアン協会は、会員のハワイ伝統のフラダンスを教授するため、九州を含む西日本を中心にフラダンスの普及を目的に活動しています。

主な活動

- ・年2回の発表会の開催 (協会主催)
- ・協会主催のワークショップ開催 (ハワイから先生招いてハワイアンフラのレッスン) ・3年間開催延期代替えで協会インストラクターのハワイアンフラのレッスン開催
- ・祭事、イベント参加 (支部教室自主参加)
- ・高齢者施設への慰問 (支部各教室自主参加)



▲2022年4月発表会



▲第71回鹿児島おほら祭前夜祭参加 ▲2022年9月発表会

ハワイアン・フラ ★こんな方におすすめです。

・「何か運動したいけれど、激しい運動はちょっと」とお思いの方
・ハワイアンソングやハワイについて興味がある方
・ハワイアンミュージックに癒され、有酸素運動でお仲間なりませんか!?

連絡先

〒862-0959 熊本県熊本市中央区白山1-3-19
TEL: 096-342-6670 FAX: 096-342-6671
Email: info@leipro.main.jp
URL: http://leipro.main.jp/wjha/index.html